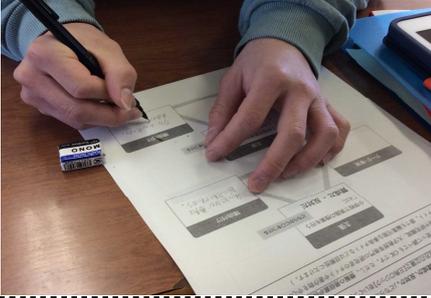
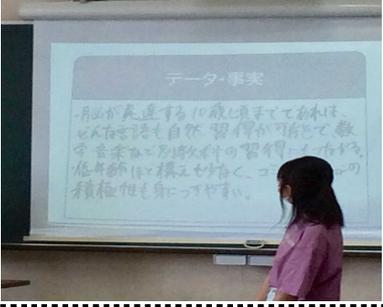


令和5年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSRI・SSRA クリティカルシンキングトレーニング	
期 日	令和5年4月～7月 各クラス3時間ずつ実施	
会 場	1学年各教室（1、3時間目）、図書館（2時間目）	
対 象	1学年 普通科・理数科	
目 的	意見文の作成をとおして、ものごとを批判的・論理的に考え、表現する力を身につける。	
内 容	<p>単元の流れ〔全3時間〕</p> <p>① 「三角ロジック」について学ぶ。意見文のテーマについて理解する。 課題：小学校で英語の授業を行うことに、賛成か、反対か。 「理由」と「事実」を2つ以上挙げて、800字程度の意見文を作成しなさい。</p> <p>② 図書館の資料から、主張を支える「理由付け」「データ（事実）」を探す。ワークシートに整理し、三角ロジックを完成させる。</p> <p>③ 完成したロジックを1グループにつき一つずつ発表し、クラス内で共有する。残りの時間で、800字の意見文を書く</p>	
		
	（1時間目）「現代の国語」の教科書の記述や学習動画を参考に、三角ロジックについて学ぶ。	（1時間目）ウォーミングアップ。テーマについて、賛成／反対それぞれの立場でロジックを作成する。
		
	（2時間目）図書館にて、新聞記事やテーマに関連する書籍等の、信頼の置ける情報にあたる。	（3時間目）完成したロジックをスクリーンに投影して発表。全体で共有する。
感想 ～振り返り シートの 記述から～	<ul style="list-style-type: none"> ・主張に対応する理由を、具体的な根拠を挙げて説明することができた。論がうまく展開できるように、接続詞の使い方を意識した。同じ言葉を何度も使わないようにしたり、2つの理由を違和感なく繋げていったりすることが難しかった。 ・根拠ある文章を組み立てることがうまくいかなかったが、信頼できるデータを使うという点においてはうまくいったと思う。 	